



2027年2月期 第1四半期 決算説明資料

2026年6月22日

株式会社あさひ
東証プライム市場（証券コード：3333）



INDEX

- 01 2027年2月期 第1四半期 決算実績
- 02 2027年2月期 通期計画



環境認識と中期経営計画VISION2028における取組み

マクロ環境

- 物価上昇の継続による節約志向の定着

市場変化

- 高機能・高単価な電動アシスト自転車への乗り換え需要の増加
- 節約意識の高まりを背景にした買い替えサイクルの長期化

課題認識

- 新車販売や出店だけに依拠しないビジネスモデルの必要性
- CRMとブランディングによる顧客基盤の強化

VISION2028テーマ

- 新たな自転車サービス領域の拡大、ECや物流等のプラットフォーム提供
- お客様との長期的な自転車ライフに寄り添う循環型ビジネスを構築

変化に対応した戦略

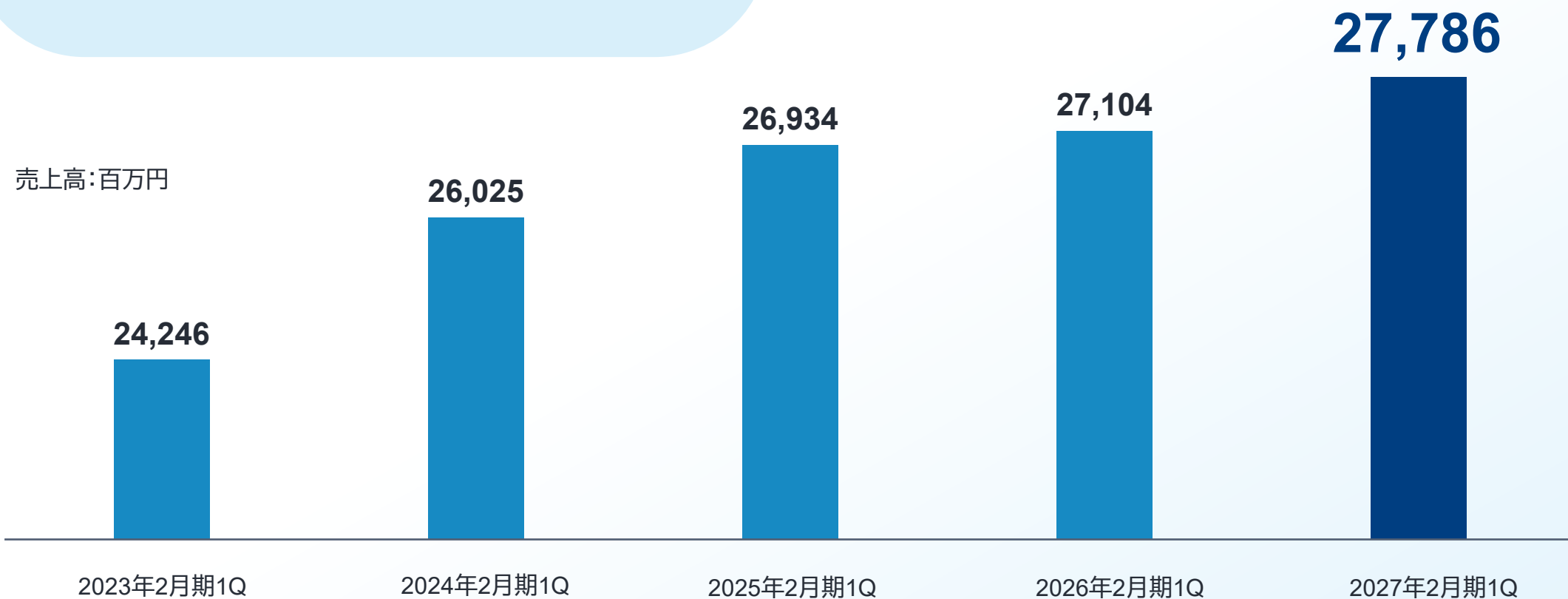
- OMO^{※1}深化、CRM^{※2}強化
- リユース等の循環型ビジネスの構築、戦略パートナー拡大

※1 Online Merges with Offlineの略。ECと店舗が融合して、情報入手から購入、利用までをお客様の体験価値としてご提供する仕組み

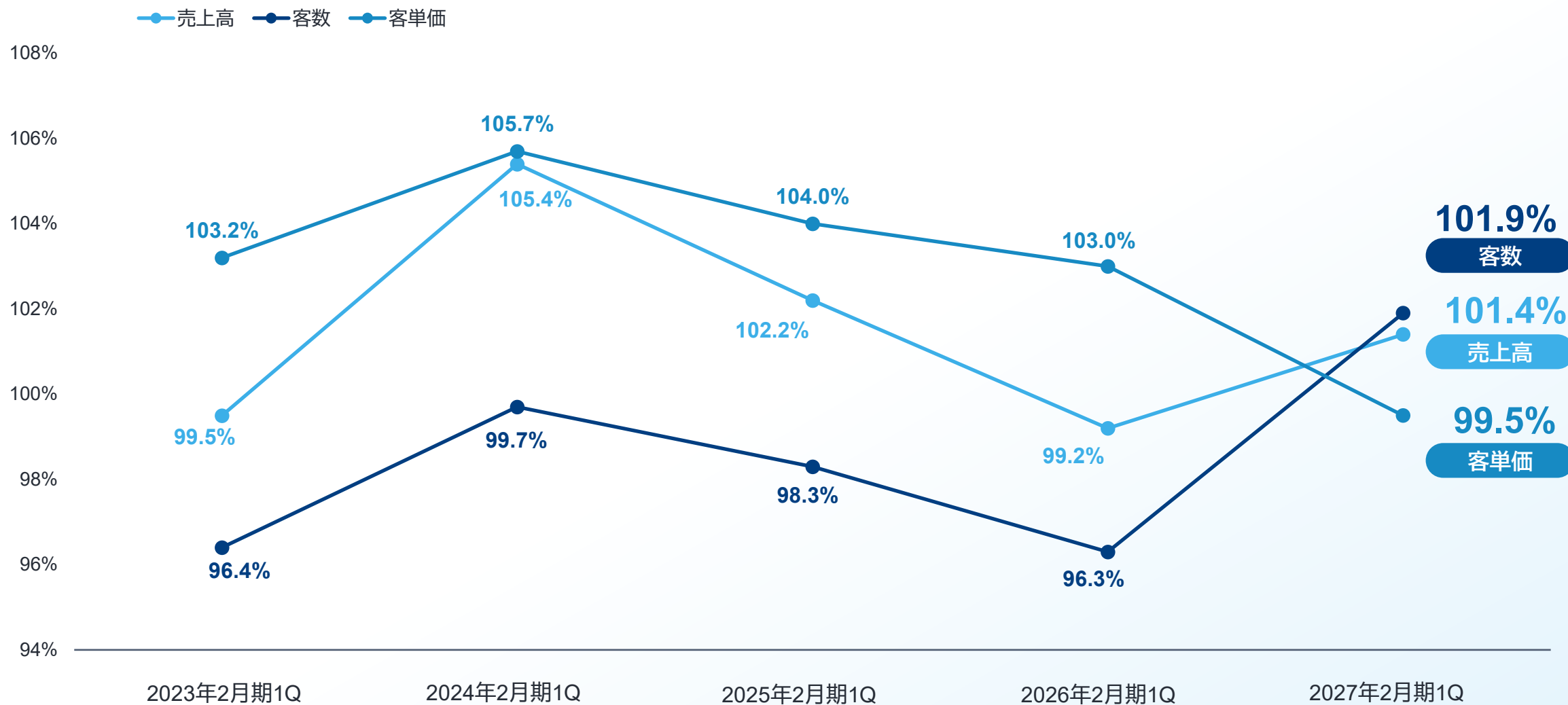
※2 Customer Relationship Managementの略。当社では、「サイクルベースあさひ公式アプリ」を通じてお客様の自転車ライフがより便利で快適なものになるよう情報提供を行なうなど、お客様との関係性強化を進めるための取組みを指します

売上高推移

直近4年間の
年平均成長率(CAGR) **3.5%**



既存店の売上高・客数・客単価の推移（前年同期比）



2027年2月期 第1四半期 決算実績

	2026年2月期 第1四半期 実績		2027年2月期 第1四半期 実績			
	金額	対売上 高比	金額	対売上 高比	前年 同期比	補足
単位:百万円、%						
売上高	27,104	100.0	27,786	100.0	102.5	<ul style="list-style-type: none"> 電動アシスト自転車、子供車が好調 パーツ、修理・メンテナンスの販売増加
売上総利益	12,309	45.4	12,596	45.3	102.3	
営業利益	3,270	12.1	3,097	11.1	94.7	<ul style="list-style-type: none"> 賃金引上げ、人材育成投資の先行および出店に伴う運営基盤費用の増加
経常利益	3,403	12.6	3,138	11.3	92.2	
四半期純利益	2,336	8.6	2,140	7.7	91.6	

品目別売上高

	2026年2月期 第1四半期 実績		2027年2月期 第1四半期 実績		
	金額	対売上高比	金額	対売上高比	前年同期比
売上高	27,104	100.0	27,786	100.0	102.5
店舗・EC	26,267	96.9	26,880	96.7	102.3
新車	19,943	73.6	20,075	72.3	100.7
うち電動アシスト自転車	8,347	30.8	8,757	31.5	104.9
パーツ・サービス	6,324	23.3	6,804	24.5	107.6
周辺事業	836	3.1	905	3.3	108.2

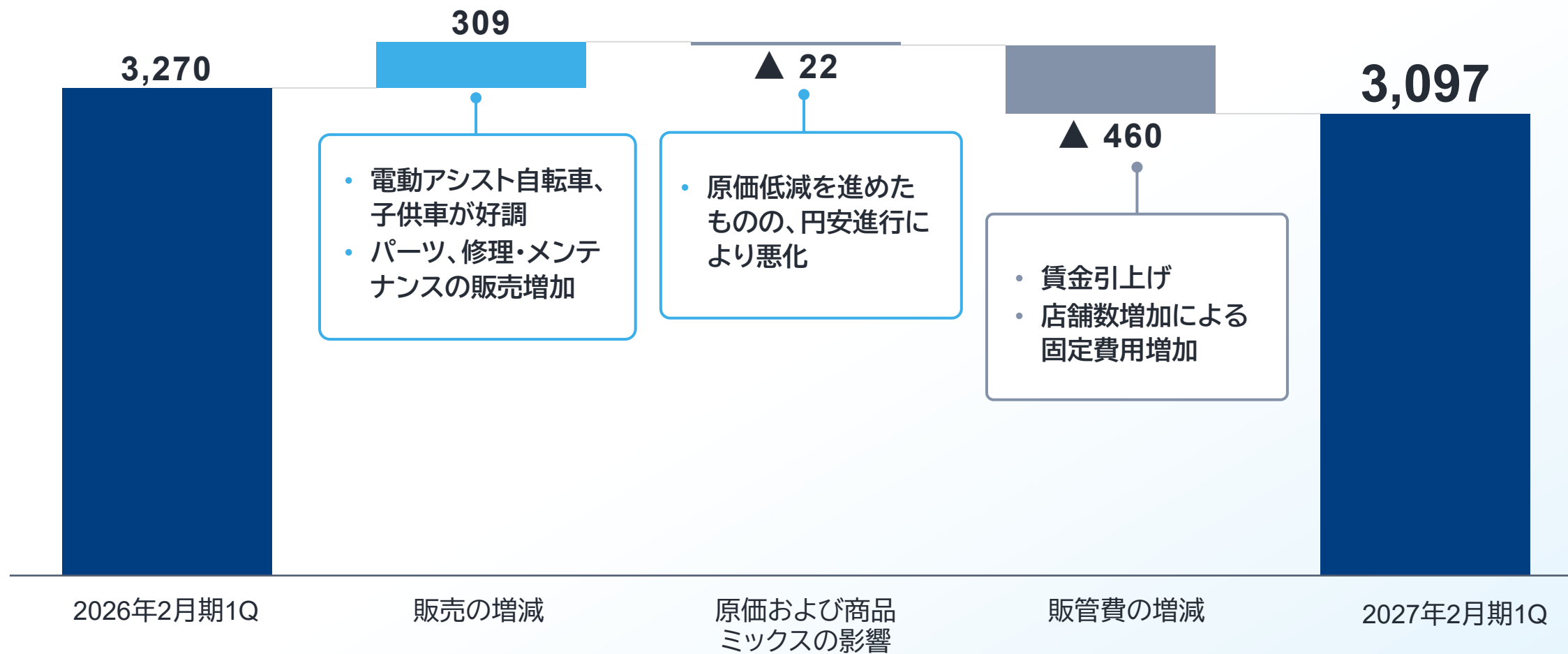
単位:百万円、%

販管費、設備投資額の実績

		2026年2月期 第1四半期実績		2027年2月期 第1四半期実績			
		金額	対売上 高比	金額	対売上 高比	前年 同期比	補足
単位:百万円、%							
販管費		9,038	33.3	9,499	34.2	105.1	
内訳	人件費	4,204	15.5	4,539	16.3	108.0	・ 賃上げ、業容拡大による増加
	運送保管料	713	2.6	707	2.5	99.2	
	減価償却費	434	1.6	446	1.6	102.8	・ 店舗数増加
設備投資額			331		250	75.7	・ 新規出店数の減少

営業利益の増減分析

単位:百万円 ■ 増加 ■ 減少 ■ 合計



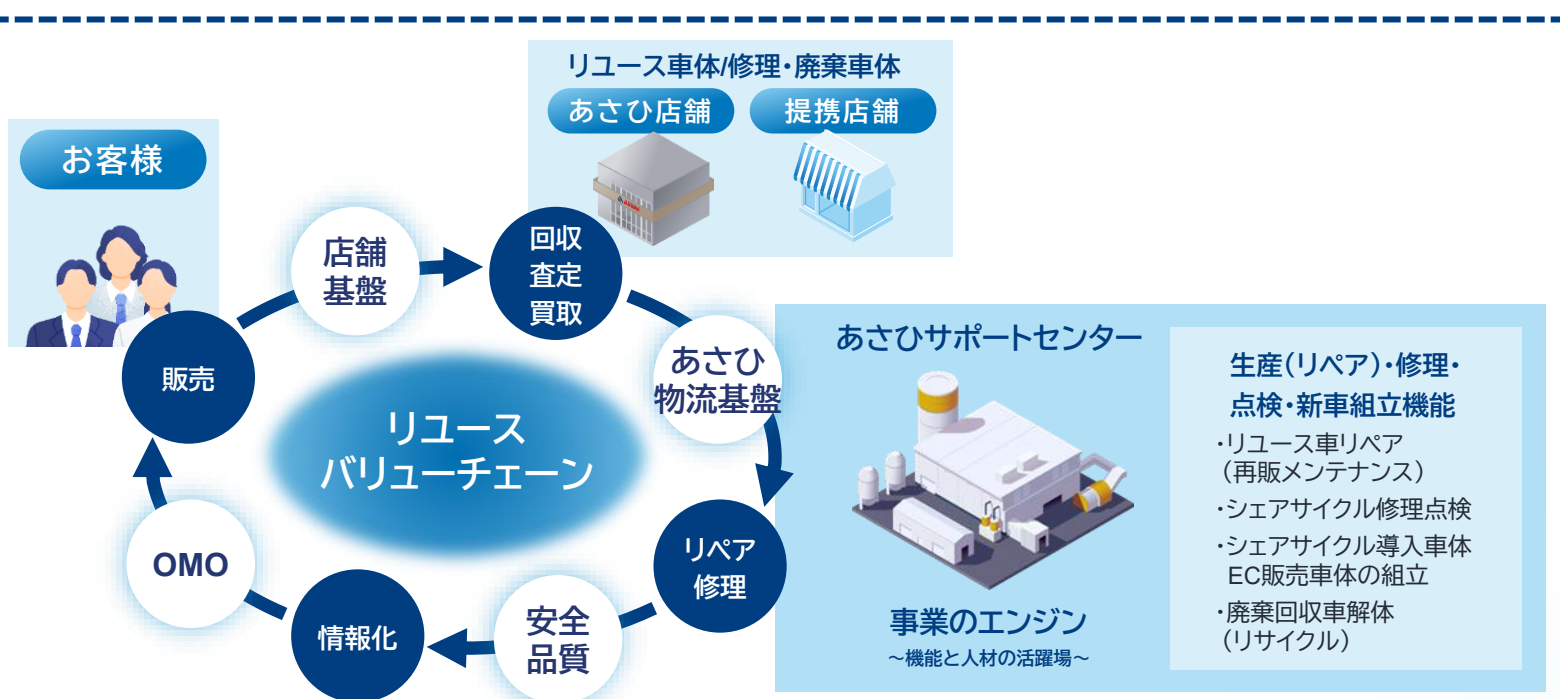
出退店状況

	期首	出店	退店	期末
店舗数 ^{※1}	557	+1	▲1 ^{※2}	557
うち都市型	14	0	0	14

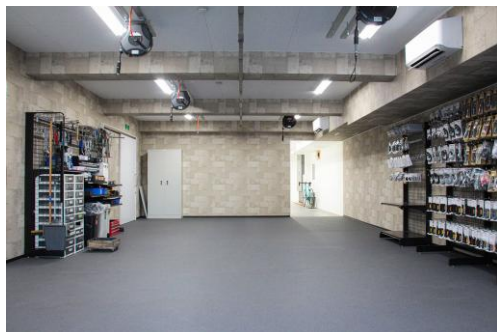
※1 FC店計18店舗(2027年2月期 第1四半期末)含む
(大阪府:6店舗、兵庫県:1店舗、京都府:4店舗、三重県:4店舗、鹿児島県:2店舗、北海道1店舗)

※2 調布店(賃貸借契約の満了)

リユースのビジネスモデルと取組み状況



需要拡大に伴い、あさひサポートセンターの生産(リペア)を強化



目指すビジネスモデル

新たなサービス価値を提供、
お客様との長期的な自転車ライフに
寄り添う循環型ビジネスを構築

新成長への進化

新規出店/新車販売だけに依拠しない

既存プラットフォームを活用・拡充

リユースなど周辺事業を強化

あさひ商圈を拡張

国内保有自転車6,000万台をターゲット

CX強化での個客循環サイクル

事業環境の変化

新車市場漸減

労働人口減少/人材多様化

製造コスト増/出店余力小

環境・社会課題への対応

INDEX

- 01 2027年2月期 第1四半期 決算実績
- 02 2027年2月期 通期計画



2027年2月期 通期計画

	2026年2月期 実績		2027年2月期 計画			
	金額	対売上高比	金額	対売上高比	前年同期比	要因
単位:百万円、%						
売上高	81,374	100.0	86,278	100.0	106.0	<ul style="list-style-type: none"> OMOとCRMの連携強化 パーツ、修理・メンテナンスの販売増加
売上総利益	38,791	47.7	41,627	48.2	107.3	
営業利益	3,937	4.8	4,300	5.0	109.2	<ul style="list-style-type: none"> 価格是正 原価低減活動
経常利益	4,169	5.1	4,440	5.1	106.5	
当期純利益	2,268	2.8	2,730	3.2	120.3	

品目別売上高

	2026年2月期 実績		2027年2月期 計画		
	金額	対売上高比	金額	対売上高比	前年同期比
売上高	81,374	100.0	86,278	100.0	106.0
店舗・EC	78,555	96.5	82,917	96.1	105.6
新車	55,561	68.3	57,657	66.8	103.8
うち電動アシスト自転車	24,051	29.6	25,423	29.5	105.7
パーツ・サービス	22,993	28.3	25,260	29.3	109.9
周辺事業	2,819	3.5	3,361	3.9	119.2
シェア率※		25%		26%	-

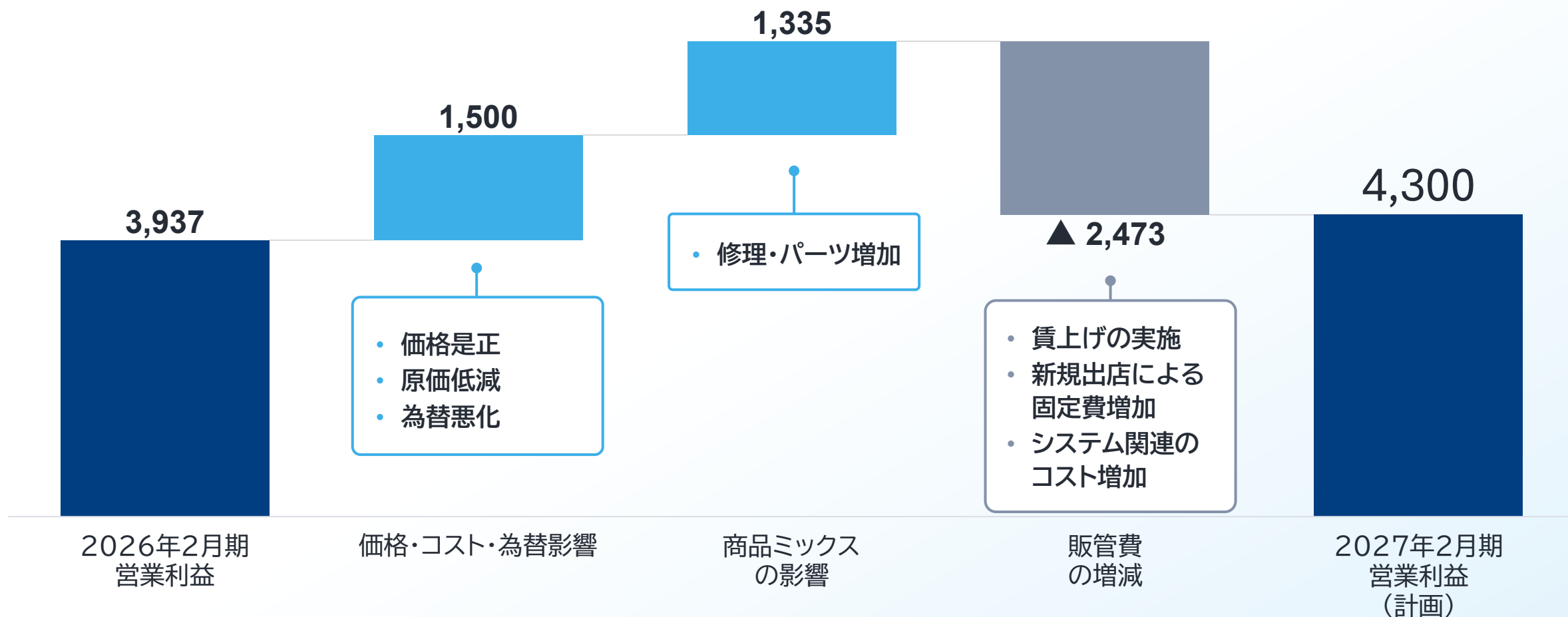
※ 当社独自の推定値：シェア率＝当社販売台数÷国内向け自転車(出所：財務省貿易統計、経済産業省生産動態調査)

販管費、設備投資額の実績

		2026年2月期 実績		2027年2月期 計画			
		金額	対売上高比	金額	対売上高比	前年同期比	補足
単位:百万円、%							
販管費		34,853	42.8	37,327	43.3	107.1	
主な内訳	人件費	16,673	20.5	17,859	20.7	107.1	・賃金引上げ、店舗スタッフ教育拡充 ・サービス収入増加による人員最適化
	運送保管料	2,174	2.7	2,484	2.9	114.2	・販売台数増加により運送費増加
	減価償却費	1,840	2.3	1,991	2.3	108.2	・システム稼働、新規出店
設備投資額			2,254		2,554	113.3	・店舗、システムの成長基盤

営業利益の増減分析

単位:百万円 ■ 増加 ■ 減少 ■ 合計



投資計画

将来の成長を支える基盤への投資を加速(デジタル・IT、物流基盤、店舗)

■ 主な設備投資項目の内容

成長基盤への投資

DX、インフラ整備、システム投資
(物流、CRM)

維持更新への投資

既存店活性化に向け
店舗リニューアル16店舗/年
・移転1店舗/年

利益拡大への投資

新規出店10店舗/年、
うち都市型2店舗

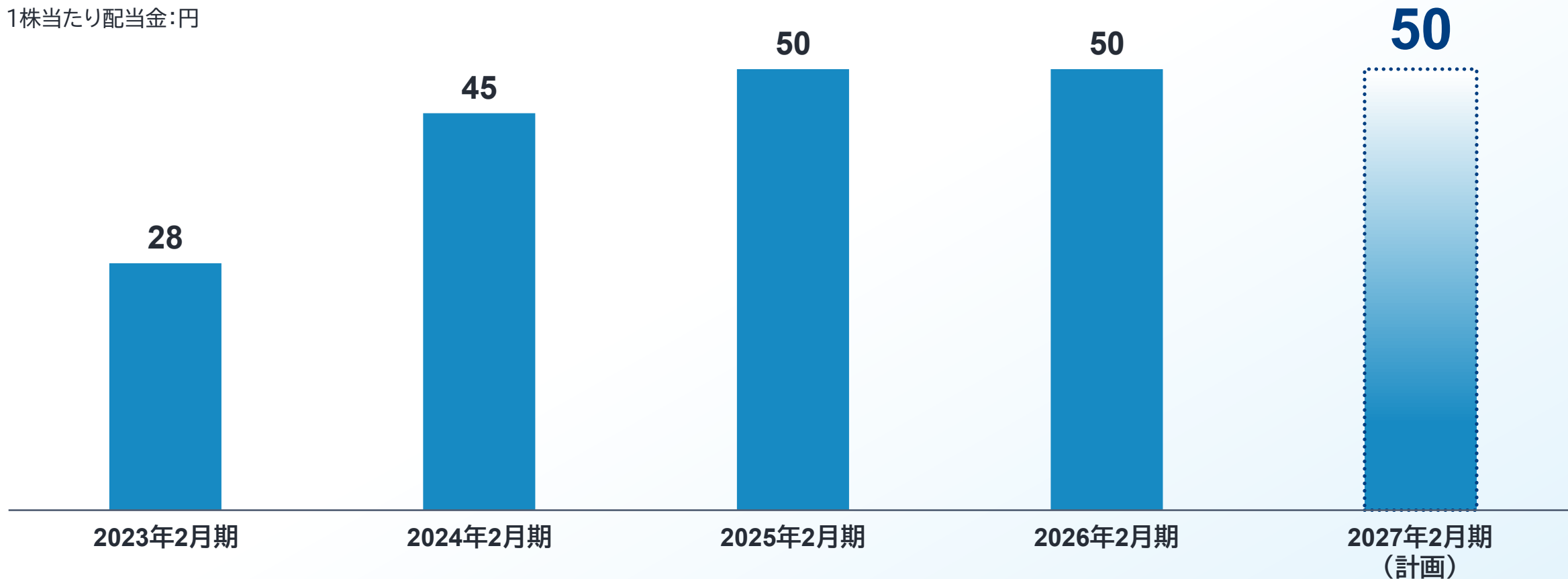
	期首	出店	期末
店舗数 [※]	557	+10	567
うち都市型	14	+2	16

※ FC店計18店舗(2026年2月期末)含む
(大阪府:6店舗、兵庫県:1店舗、京都府:4店舗、三重県:4店舗、鹿児島県:2店舗、北海道1店舗)

株価と資本コストを意識した経営

- 1株当たり配当金は50円(計画)
- 収益性や将来の成長を支える基盤への前向きな投資を継続
- 配当性向35%以上およびDOE3%目安を基本としつつ、安定した株主還元方針を継続する

1株当たり配当金:円



資料取扱上のご注意

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。
- 本資料の転用等は、ご遠慮ください。



